

ちちぶ

2020.8.10

第61号

市議会だより



中村学童保育室



秩父市イメージキャラクター
ポテくん

6月定例会

- 議長、副議長の選出
常任委員会等の委員の決定
- 一般会計補正予算を承認・可決
新型コロナウイルス感染症対策等
第1、2、3回 合計76億7千万円

『みっぺい、みっしゅう
みっせつ』 3密をさけるため
廊下も使い
ただいま学習中です
マスクをしっかりとつけて
みんなで力をあわせ
毎日がんばっています

議長・副議長選出

6月定例会初日(6月3日)に議長・副議長の選挙が行われ、議長に高野宏議員、副議長に黒澤秀之議員が選出されました。また、常任委員会・議会運営委員会等の委員、その他附属機関等の委員についても新たに選出されました。

議長

高野 宏



副議長

黒澤 秀之



議長就任のあいさつ

市民の皆様には、市議会に對しまして深いご理解とご支援をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

去る6月定例会の初日に、木村議長の議長職辞任にともない、私達が議長、副議長にそれぞれ選任をいただき、就任致しました。身に余る光栄であり、心から感謝を申し上げますとともにその責務の重大さに身の引き締まる思いであります。

市議会では、現在、より公平・公正・透明な議会運営はもとより、市民の皆様のご意見、ご要望に応え、市民参加の開かれた議会づくりを図るため、議会基本条例を制定し、二元代表制の一翼を担う秩父市議会として、秩父地域の更なる発展を目指し、円滑な議会運営に全力で取り組んでいます。

今年の春先より、感染の拡大が始まった新型コロナウイルス感染症によって、世界中の人々が人命を脅かされ、経済にも甚大な影響を与え、未だ先の見えない状況が続いております。

6月定例会においては、新型コロナウイルス感染症への対策として、緊急支援対策事業等の補正予算の専決処分他、多くの議案審議

を行い、可決・承認致しました。

また、定例会最終日には、国の新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算成立を受け、市長より緊急の追加議案が提出され「緊急経済対策第2弾」「市民の生活支援」「新型コロナウイルス感染症防止・新しい生活様式の推進」に関する23事業の補正予算を可決致しました。

今後も、新型コロナウイルス感染症対策については、市議会として全力で取り組んで参ります。今日、全国的な少子高齢化、人口減少という大きな課題に当市も直面しています。また、近年各地で頻繁に発生している地震災害、異常気象等への対策も喫緊の課題です。

こうした課題を克服し、市民一人一人が、安心して安全に暮らすことのできる秩父市の実現に向けて、市議会は市民サービスの向上と秩父地域の発展に誠心誠意取り組みで参りますので、市民の皆様には市議会に對し、今後とも一層のご支援を賜りますようお願いを申し上げます。



永年勤続表彰

去る4月17日開催の埼玉県市議会議員会および、5月27日開催の全国市議会議員会の各総会において、永年勤続表彰が行われ、当市議会は次の方々が表彰されました。

「埼玉県・全国市議会議員会

表彰 20年以上」

浅海 忠議員



「埼玉県・全国市議会議員会

表彰 10年以上」

木村 隆彦議員



委員会・附属機関等の委員

議席番号	氏名	1	2	3	4	5	7	8	9	10	11	12	13	14	16	17	18	19	20	21	22
名称・人員	氏名	清野和彦	金崎昌之	江田徹	土谷眞一	上林富夫	出浦章恵	桜井均	山中進	堀口義正	赤岩秀文	黒澤秀之	木村隆彦	笠原宏平	新井重一郎	大久保進	本橋貢	高野宏	松澤一雄	小櫃市郎	浅海忠
議会運営委員会	8						◇				○	□	○		○	○		□	○	○	◎
広報広聴委員会	9	◇			○	○			○	○		◎				○					○
市議会だより編集委員会	7		○	○				◇			◎		○	○			○				
広域市町村圏組合議会	8					○			○		○	○	○				○				○
空き家等対策協議会	2									○						○					
公有財産審議会	8			○	○				○	○				○		○	○				○
民生委員推薦会	2				○						○										
第五期秩父市障がい者福祉計画策定・推進委員会	1										○										
第六期秩父市障がい者福祉計画策定・推進委員会	1										○										
高齢者福祉計画等策定委員会	2				○						○										
介護保険運営協議会	2							○			○										
国民健康保険運営協議会	3				○		○			○											
健康づくり推進協議会	1										○										
都市計画審議会	6			○	○	○		○		○								○			
景観審議会	3									○	○						○				
秩父4ダムに関わる連絡会	7	○		○					○		○				○		○			○	
市立病院運営委員会	1										○										

◎・・・・・・委員長

◇・・・・・・副委員長

□・・・・・・オブザーバー

人事案件

秩父市監査委員の選任、固定資産評価員の選任、農業委員会委員の任命について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

監査委員

松澤 一雄 氏

固定資産評価員

中山小百合 氏

農業委員会委員

新田 恭一 氏
横田 友 氏
黒沢 昌治 氏
豊田 恵男 氏
彦久保利平 氏
長島 秀明 氏
笠原 倍吉 氏
設楽 治男 氏
青野 孝司 氏
加藤 勝市 氏
糸 東男 氏
長谷川 満 氏
上井 克彦 氏



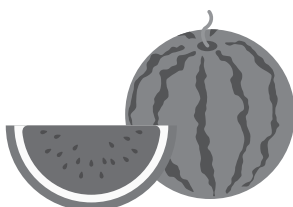
「埼玉県・全国市議会議長会
表彰 10年以上」

高野 宏 議員



「埼玉県・全国市議会議長会
表彰 10年以上」

松澤 一雄 議員



6月定例会の議案質疑等の内容

※6月定例会(6月3日から6月23日まで開催)では、市長提出議案35件のほか、請願1件を審議しました。質疑の主な内容は下記のとおりです。

一般会計補正予算(第1回)

問 今回の新型コロナウイルス感染症対策における市の補正予算について、学童保育費30万6千円は一般財源から歳出されていると思われるが、他に市単独事業として一般会計から支出する事業は無いのか。

答 今回の補正は新型コロナウイルス感染症に対する対策が大部分であり、主な財源は国からの交付金となる。また交付金の約2億5千万円、その他の定額給付金等は100パーセントの交付金であるが、それ以外では、地域振興基金の繰入金9200万円を活用し、予備費から30万6千円を活用している。

下水道条例の一部を改正する条例の一部改正

趣旨 下水道料金の改定時期を2年7月1日から11月1日へ4か月間延期するもの。

問 4か月延期の根拠は。

答 7月1日施行の場合、料金の請求については、10月請求分ということになり、10月では新型コロナウイルス感染症の社会的影響等がまだ見込まれると考え延長を検討。11月1日施行の場合は、令和3

年2月請求分から新料金となり、国からの給付金や他の貸付金などの救済対策が行き渡ると見込まれると考え、期間を設定した。

障害児通園事業の運営に関する条例及び重度心身障害者通所施設条例を廃止する条例

趣旨 障害児通園事業および重度心身障害者通所事業を民間に移譲するため廃止するもの。

問 事業を市から民間に移譲するための条例廃止ということだが、地元説明会では交通安全についての質問があった。秩父児玉線に面する交通量が大変多いところであり、交通安全が心配されるという話が出ていたが、どう考えるか。

答 担当部署と地元町会の方々と協議し、信号機の設置等も検討されたようである。必要があれば町会の方で警察へ要望するという話し合いはできている。その後については、要望に基づいて対応いただいているものと考えている。

一般会計補正予算(第2回)

問 大滝温泉源泉調査委託料810万円と大滝温泉源泉掘削等工事1億円とあるが、源泉が枯れ、改めて温泉を掘り直すということか。

答 源泉孔については水位が確保されている。調査委託料については現在の源泉孔の復旧が可能か、または付近に新たな掘削が必要なのかを調査するもの。その結果により、現在の源泉孔の改修工事が新たな源泉孔の掘削工事を行うものである。大滝温泉は、同地域の重要な観光資源であるため早急に復旧したいと考えている。

問 橋りょう維持・新設改良事業、工事請負費で6千万円とあるが補正予算への上程理由は。

答 当初計画では柳大橋を3か年、平和橋を2か年、久那橋を1か年、総事業費3億8千万円で実施する予定で、2年度の概要要望では、2億3千万円の予算を計上していたが、予算確定後に国の補助事

業が創設されたため、事業内容を変更して前倒しにより増額補正をお願いした。

問 防災行政無線システム整備工事、工事請負費330万円とあるが、当該整備工事の具体的な内容は。

答 対象となる屋外子局は、影森地区に設置されているもの。このたび土地の所有者から、土地の売却に伴い、移設依頼があったため、工事を行なう予算を計上した。

一般会計補正予算(第3回)

問 今回の補正予算が定例会最終日になった理由は。

答 6月12日に国の第2次補正が成立したところだが、市では以前より情報収集をしながら支援を検討してきた。しかし国の予算の詳細が見えないこともあり、やむなく最終日となった。

問 第3回補正予算において、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の緊急対応型雇用創出・研修事業、各種相談・申請支援窓口開設事業について検討されたか。

答 まずは雇用を大事にしていたいただいた事業者への支援を考え、雇用確保推進奨励事業



の様子(本庁舎4階)

常任委員会の報告

総務委員会

担当：市長室・総務部
財務部・市民部
会計課・議会
各行政委員会

◆委員長◆

大久保 進 (公明党)



◆副委員長◆

江田 徹 (清流クラブ)



◆委員◆

清野 和彦 (無会派)



◆委員◆

出浦 章恵 (日本共産党秩父市議団)



◆委員◆

新井重一郎 (サンライズ秩父)



◆委員◆

松澤 一雄 (清流クラブ)



◆委員◆

小櫃 市郎 (清流クラブ)



まちづくり委員会

担当：環境部・産業観光部
地域整備部
農業委員会

◆委員長◆

堀口 義正 (清流クラブ)



◆副委員長◆

金崎 昌之 (無会派)



◆委員◆

山中 進 (日本共産党秩父市議団)



◆委員◆

木村 隆彦 (清流クラブ)



◆委員◆

笠原 宏平 (サンライズ秩父)



◆委員◆

浅海 忠 (清流クラブ)



常任委員会の報告

文教福祉委員会

担当：福祉部
保健医療部
市立病院
教育委員会



<p>◆委員</p> <p>上林 富夫 (サンライズ秩父)</p> 	<p>◆副委員長</p> <p>土谷 眞一 (清流クラブ)</p> 	<p>◆委員長</p> <p>赤岩 秀文 (清流クラブ)</p> 
<p>◆委員</p> <p>本橋 貢 (公明党)</p> 	<p>◆委員</p> <p>黒澤 秀之 (清流クラブ)</p> 	<p>◆委員</p> <p>桜井 均 (日本共産党秩父市議団)</p> 

特別委員会の報告

議会改革特別委員会

3月16日、6月3日、6月17日に委員会を開催し、「通年議会から常任委員会の閉会中の調査等について」「町会長と議員の兼任について」「議員の任期と選挙の実施について」協議をした。

◆通年議会から常任委員会の閉会中の調査等

通年議会については、平成31年2月から協議してきたが、特に優位な点が見いだせないとのことで、常任委員会でテーマを決め、1年をかけて調査等を行い、提言したかどうかとの提案が出され、協議した。結論として、常任委員会で必要があれば議長に報告し、閉会中の所管調査を開催する、との意見で集約された。

◆町会長と議員の兼任

町会長が選挙に立候補して議員になるケースと、議員が町会長になるケースがある。市当局にも確認したがどちらも法的には問題が無いことが確認された。

一例を挙げると、市からまちづくり交付金が交付され、町会の役員手当てに充てているところもある。それぞれ地域の事情もあるので、一概にだめだとは言えない。委員

候補して議員になる場合は、町会長と議員の立場を考えると速やかに交代が望ましいとの意見と、議員が町会長になる場合は、好ましくないとの意見で集約された。

◆議員の任期と選挙の実施

来々(令和3年)4月に市長選挙と同時に市議会議員2人の補欠選挙が予定されている。その1年後(令和4年)、19人の定数で任期満了による一般選挙が予定されている。議会を解散し、来々の市長選挙と市議会議員選挙を同時で実施したらどうかとの提案があり、協議した。

賛成の意見としては「費用面等で大きなメリットがある」「市民から市議会議員選挙を1年前倒しで行い、市長選挙と同時にとの声がある」との意見が出され、反対の意見としては、「議員の任期4年は、市民に付託されたのだから全うすべき」等の意見が出され、特別委員会としては合意に至らなかった。

◆今後の協議事項

今後の協議事項について、平成30年12月に作成した「秩父市議会災害対応ハンドブック」に新型コロナウイルス感染症等対策について、追記・改正等を行うとの提案が出された。

常任委員会の報告

総務委員会

6月議会で付託された議案8件について報告する。

◆**専決処分 市税条例等の一部改正**

◆**専決処分 都市計画税条例の一部改正**

◆**専決処分 手数料徴収条例の一部改正**

◆**免除の件数と今後の免除は。**

答 4月23日から5月22日の30日間で郵便申請による免除が83通、窓口申請で新型コロナウイルス感染症の影響に伴う借入れの手続きのための免除が25通である郵便申請については、緊急事態宣言の解除に伴い終了している。今後は第2波、第3波が来た場合は非常事態宣言が発せられる場合には措置をしていく。また新型コロナウイルス感染症の影響に伴う借入手続に必要な証明書の手数料免除については当分の間継続する。

◆**専決処分 一般会計補正予算(第1回)**

○以上4件は承認

◆**埼玉県市町村総合事務組合の規約変更**

◆**市税条例の一部改正**

◆**都市計画税条例の一部改正**

◆**一般会計補正予算(第2回)**

○以上4件は原案のとおり可決

まちづくり委員会

6月定例会で付託された議案6件、および請願1件について報告する。

◆**専決処分 一般会計補正予算(第1回)**

問 商工業支援事業の、新型コロナウイルス抑制休業協力金3千万円について、県が行っている埼玉県中小企業・個人事業主支援金の支給対象者は、新型コロナウイルス抑制休業協力金の支給対象外となるのか。

答 市の休業対象期間が、県の休業対象期間に含まれる等、内容が似ていることもあり支給対象外としている。ただし、県の2回目の支援金(埼玉県中小企業・個人事業主追加支援金)は、市の休業対象期間とは別の期間を対象としているため支給対象となる。

問 観光客誘客事業の早期旅館予約奨励事業委託料200万円について、その対象者と周知方法は。

答 コロナ禍による市への観光客減少の中、早期に市の宿泊施設を予約していただき、コロナ禍が収まったところを見計らって宿泊に来ていただいた方を対象としている。また、その周知方法については、宿泊施設のホームページ、旅行代理店のホームページおよび市の観光ホームページ「秩父観光ナビ」により周知している。

問 プレミアム付商品券発行事業に関し、どのように経済再生を喚起していく考えか。

答 3億円のうち、2億円についてはプレミアム率20パーセントの商品券を発行する事業、1億円については市内店舗でスマートフォンによるキャッシュレス決済を利用した際にポイントを付与する事業を行って喚起していく。

○承認

◆**下水道条例の一部を改正する条例の一部改正**

◆**手数料徴収条例の一部改正**

◆**市営住宅条例等の一部改正**

◆**一般会計補正予算(第2回)**

問 大滝総合支所の所管費目について、観光施設維持管理・整備事業の大滝温泉源泉調査委託料810万円、大滝温泉源泉掘削等工事1億円及び大滝温泉源泉整備事業について、温泉施設は大滝地域にとつて大事な施設であり、費用を投じてでも大滝地域のために残していく、との本会議での答弁に変わりがいいのか。

答 そのとおりである。

◆**下水道事業会計補正予算(第1回)**

○以上5件は原案のとおり可決

◆**ジオパーク秩父ビジターセンターの設置方について(請願)**

○挙手多数により趣旨採択

文教福祉委員会

6月定例会で付託された議案9件について報告する。

◆**専決処分 国民健康保険税条例の一部改正**

問 低所得者に対する軽減措置に関し、軽減判定所得の基準額見直しによる対象世帯数、対象者数と軽減額はどのくらい増えるのか。

答 46世帯88人が対象で、軽減額は88万4千円の増額になると試算。

◆**専決処分 一般会計補正予算(第1回)**

◆**専決処分 国民健康保険条例の一部改正**

◆**専決処分 国民健康保険特別会計補正予算(第1回)**

◆**専決処分 後期高齢者医療に関する条例の一部改正**

○以上5件は承認

◆**介護保険条例の一部改正**

◆**市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正**

◆**障害児通園事業の運営に関する条例及び重度心身障害者通所施設条例を廃止する条例**

問 民間移譲後の星の子教室跡地の取扱いは。

答 2年度内に建物の解体を行い、跡地の利用については今後検討する。

◆**一般会計補正予算(第2回)**

○以上4件は原案のとおり可決

6月定例会で審議した議案の結果

議案の件名	議決結果	会派ごとの賛否				
		清流 9人	サン 3人	共産 3人	公明 2人	無会派 清野 金崎
市税条例等の一部改正	承認	○	○	○	○	○
都市計画税条例の一部改正	承認	○	○	○	○	○
国民健康保険税条例の一部改正	承認	○	○	○	○	○
手数料徴収条例の一部改正	承認	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第1回)	承認	○	○	○	○	○
国民健康保険条例の一部改正	承認	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	承認	○	○	○	○	○
後期高齢者医療に関する条例の一部改正	承認	○	○	○	○	○
その他						
県市町村総合事務組合の規約変更	原案可決	○	○	○	○	○
市税条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
都市計画税条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
下水道条例の一部を改正する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
介護保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
手数料徴収条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
市営住宅条例等の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
障害児通園事業の運営に関する条例及び重度心身障害者通所施設条例を廃止する条例	原案可決	○	○	○	○	○


清流：清流クラブ サン：サンライズ秩父 共産：日本共産党秩父市議団
 公明：公明党 無会派：会派に属さない議員 ※議長は人数に含まれていない。

議案の件名	議決結果	会派ごとの賛否				
		清流 9人	サン 3人	共産 3人	公明 2人	無会派 清野 金崎
一般会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○
下水道事業会計補正予算(第1回)	原案可決	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第3回)	原案可決	○	○	○	○	○
監査委員の選任(松澤一雄氏)	同意	○	○	○	○	○
固定資産評価員の選任(中山小百合氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(新田恭一氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(横田友氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(黒沢昌治氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(豊田恵男氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(彦久保利平氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(長島秀明氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(笠原倍吉氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(設楽治男氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(青野孝司氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(加藤勝市氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(糸東男氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(長谷川満氏)	同意	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命(上井克彦氏)	同意	○	○	○	○	○
議案						
ジオパーク秩父ビジターセンターの設置方について	趣旨採択	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 ○/○：賛成人数/会派人数

市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです(質問順に掲載)。

<p>① 浅海 忠(清流クラブ)</p> <p>1 施政方針 2 ファシリティマネジメント</p>	<p>⑥ 大久保 進(公明党)</p> <p>1 特別定額給付金 2 秩父市経済支援パッケージ 3 地方創生臨時交付金 4 新型コロナ第2波・第3波の対策</p>	<p>⑪ 本橋 貢(公明党)</p> <p>1 代読・代筆の支援 2 成人式のあり方 3 図書館の書籍消毒機 4 コロナ禍・避難所のあり方</p>
<p>② 上林 富夫(サンライズ秩父)</p> <p>1 感染症(新型コロナ)支援状況 2 海外販路事業 3 大滝コンビニ事業 4 債権回収委託事業</p>	<p>⑦ 桜井 均(日本共産党秩父市議団)</p> <p>1 コロナ禍による学校行事の対応 2 生徒児童に熊除け鈴の支給を 3 短期的避難でも活用できる簡易ベッドを 4 避難所での感染防止対応</p>	<p>⑫ 金崎 昌之</p> <p>1 子どもの貧困対策 2 観光地秩父市に必要な条例 3 コロナ禍の影響と支援 他</p>
<p>③ 江田 徹(清流クラブ)</p> <p>1 秩父市総合戦略 2 不登校対策 3 災害時の避難所のリスク回避</p>	<p>⑧ 土谷 真一(清流クラブ)</p> <p>1 新型コロナ解除後の経済・財政状況 2 教育 3 秩父新電力会社におけるVPPの活用</p>	<p>⑬ 山中 進(日本共産党秩父市議団)</p> <p>1 新型コロナに対する経済対策 2 旧東高校</p>
<p>④ 清野 和彦</p> <p>1 With コロナ時代の社会の再構築</p>	<p>⑨ 赤岩 秀文(清流クラブ)</p> <p>1 G I G Aスクール構想の進捗 2 羊山公園の桜 3 戦没者追悼式</p>	<p>市政に提言!</p> 
<p>⑤ 出浦 章恵(日本共産党秩父市議団)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対策</p>	<p>⑩ 黒澤 秀之(清流クラブ)</p> <p>1 公共施設等総合管理計画の進捗と今後 2 少子化に伴う小中学校の統廃合 3 水道事業広域化5年に伴う料金改定 4 聖地公園墓地整備計画と樹木葬</p>	

※市議会ホームページのインターネット録画中継で、一般質問の様子をご覧いただけます。

一般質問

施政方針から

問 セメント跡地の周辺整備・国道140号秩父陸橋の解体、西関東連絡道路の中心市街地へのアクセスのための取組みは。

答 秩父陸橋の解体について、昨年概略設計が完了。平面化のための道路詳細設計を発注。(県)

市道の周辺整備は、セメント跡地へ通る中央642号線の詳細設計を発注した。秩父陸橋は秩父都市計画道路「山の手通線」と重複しており、計画は、立体交差になつているので、都市計画変更が必要となる。都市計画変更後、陸橋の平面化、中央642号線の工事着手が可能となる。

元年6月、皆野秩父バイパスの国道299号接続部から中心市街地へ直接アクセスする地域高規格道路の整備が必要と考え、県知事宛要望書を提出。西関東連絡道路の延伸計画を早期に策定・事業化するよう国や県に働きかける。

問 国道140号大滝トンネル開削の工程と周辺の安全対策は。

答 道路詳細設計・用地測量は完了している。今年度は、トンネル抗口を優先して用地買収を進めていきたい。準備工事として、トン

清流クラブ 浅海

あさうみ



忠

ただし

ネル抗口付近の施工ヤードの建設・140号仮設道路を順次進めている。(県)

工事が本格的に始まると国道140号や県道皆野両神荒川線を通行する関係車両等の増加が見込まれるため、交通安全対策を市から県へ依頼している。

市道幹線の改良は

問 幹線3号線(視目坂下)の歩道整備は県警との交差点協議が終了。道路詳細設計・用地測量を進め、2年度中の工事完成を目指す。



改良が進む荒川幹線4号線(宮沢橋)

感染症(新型コロナウイルス)支援状況

問 新型コロナウイルスに関する市民への支援金給付の現状は。

答 住民1人10万円のほかに児童1人に1万円を給付。水道料減免は広域で協議したが1市4町の調整が整わない状況。給付金申請は6月8日現在、2万6454件、うちオンライン申請は471件。宛先不明等の返送数は50件あったがほとんどが老人ホームや医療機関への入所者である。

問 事業所関係への支援状況は。

答 金融支援を市はいち早くハイパワー資金を延べ3回、12億円分の枠を設定。6月11日時点で92件、7億2870万円の申請があり製造業17件、建設業17件、卸・小売業22件、宿泊・飲食業16件など。個人事業主等に100万円をス皮ード融資する緊急特別融資は6件550万円の申請を受付。5月2日から5日間の休業事業者への5万円を給付する抑制休業協力金は116件給付。平成31年1月以降の開業者を対象とした創業者事業継続支援金を59件を給付。観光農園の送料分を助成する補助金は14件の利用希望があり、3件30万円を支給した。

サンライズ秩父

かみばやし



上林

とみお

大滝コンビニ事業の現状

問 出店に関する経費は。

答 特産品販売所改修工事費は約4360万円。

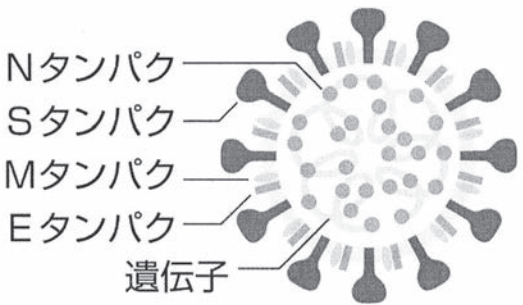
問 売上げの現状は。

答 3月から5月までの1日の売り上げは約15万3千円。緊急事態宣言が発令された4月7日から解除された5月25日までの売り上げは大幅減であった。

問 収益で赤字続きの場合、市民の税金を投入する考えはあるか。

答 今のところは考えていない。

新型コロナウイルスの模式図



一般質問

秩父市総合戦略

問 秩父市総合戦略は、都市部への人口流出や少子化による人口減少、地域経済縮小の克服、地方創生を目的として、平成27年度から5か年の、令和元年度末までの計画として進められてきたが、基本目標として、①安定した雇用の創出、②豊富な地域資源を活用した新しいひとの流れ、③未来を見据えた結婚・出産・子育ての支援、④安心安全な地域づくりの4つがあるが、5か年を振り返って見えてきた課題は何か。

答 基本目標①では、多様な企業支援により安定した雇用を創出するなどの企業支援を行なった結果、数値目標である有効求人倍率は平成26年度0.86倍から令和元年度1.03倍と改善した。課題は、平成27年度から29年度までは41%以上で推移していた就職率が、令和元年度では37%と低下している点である。基本目標②は、数値目標である社会増減数が、平成26年度385人の転出超過であったが、令和元年度は356人となっており、秩父版CCR Cなどの移住政策等の効果が徐々に表れていると考えられる。課題は、若い世代の

清流クラブ 江田

えだ



とおる

徹

進学や就職を機会とした転出が続いている点である。基本目標③は、合計特殊出生率を数値目標としており、出生率の基となる15歳から49歳の女性数減少傾向等により、出生率が年々減少している。さらなる産科医療やこども医療費の支援が必要と考えている。基本目標④は、空き家への対策や、より利便性の高い公共交通ネットワークの整備が必要と考えている。



特に力を入れて行っている移住推進事業

Withコロナをしなやかに 生きるための社会の再構築



きよの

かずひこ

問 新型コロナウイルス感染症の拡大により、市内の小中学校も長期の臨時休校を経験した。本格的な遠隔授業の実現を目指すべきかどうかのように準備を進めていくことが理想的か。

答 新型コロナウイルス感染症や自然災害の発生による学校休校等の緊急時にICTの活用により、子どもたちが家庭にいても学習が継続できるよう、教員のICT活用能力の育成を図りながら、動画の配信、Zoomの活用を継続して行う。今後の遠隔授業については、教員の負担が少なく効率的に授業ができる方法を検討する。

●テレワークの推進

問 新型コロナウイルス感染症の拡大対策として社会全体で理解が進んだテレワークについてどのように推進されることが理想的か。

答 時間や場所にとらわれないテレワークによる働き方は、今後もしっかりと増えてくるだろう。ワーケーションの考え方も織り交ぜ、地域外の方には、都心からのアクセスもよく自然環境に恵まれているこの地に来てもらい、テレワー

クをしてもらえるよう、意欲ある民間の方々とともに環境を整えていくことが望ましい。テレワークを推進することは、都市部で生活を推進している方に対し、安心・安全な暮らしを提供するという観点から、移住を後押しする一助となると考える。



秩父おもてなしTVで配信開始された教育補助プログラム

- ◎ 新型コロナウイルス感染症「第2波」への備え
- ◎ 新型コロナウイルス感染症を経た今後の地域医療の構想
- ◎ 市役所での分散勤務の実績と効果

一般質問

新型コロナウイルス感染症対策

日本共産党秩父市議員

出浦 章恵



問 PCR検査の非公開理由は。

答 保健所から依頼を受けた行政検査として、一般診療をしながら行うので積極的公開はしていない。

問 検査体制と防護服等整備は。

答 市立病院は2月3日から秩父保健所から紹介される発熱患者等の診療を救急外来にある「発熱外来」で開始。さらに、本館北側の防災倉庫隣に県から貸与された陰圧テントを設置し3月13日から「感染症対応の外来窓口」として診療を開始。現在も2か所の窓口で院内感染防止対策を徹底して診療を継続している。PCR検査は感染の疑いのある方が「県民サポートセンター」へ相談すると秩父保健所に連絡が入り、市立病院を紹介される。「感染症対応の外来窓口」において医師が診察を行う上でPCR検査が必要と判断された方に対し検査を実施する。また3月6日からPCR検査が保険適用となり、民間検査機関への検査の依頼が可能となった。受診者の自己負担分は公費負担。

感染症の診察には防護具、マスク等の個人防護具が不可欠であり、備蓄状況は6月3日時点でサージ

カルマスク4万7500枚、N95マスク2420枚、防護服400枚、フェイスシールド1990枚、滅菌手袋300双等を防災倉庫と本館1階の救急外来に保管。現在は不足はないが、防護服については入手困難な状況が続いている。第2波の流行に向け不足する事態とならないよう、可能な限り購入に努め、毎在庫数確認を実施。院内感染防止対策強化と診療体制の維持に努めていく。



発熱外来対応の陰圧テント

◎国民健康保険税の引き下げ

特別定額給付金

公明党

大久保 進



問 特別定額給付金の進捗状況は。

答 6月16日現在受付件数は2万4784件、振込件数は2万3485件、計56億1380万円。

問 返送された申請書の対応は。

答 宛所に尋ねあたりませぬ等の理由により郵便局から返送された申請書はこれまでに50件ほど返送されており、調査を実施。老人ホームや医療機関などへ入所していることが判明した場合は、施設職員や親族等と相談した上で転送等を行っている。確認できないケースは引き続き調査等を実施していく。

秩父市支援パッケージの実績

問 金融支援・給付支援・経済再生支援の実績は。

答 セーフティネット保証(県の制度融資)の認定について、建設業が54社、製造業が44社、卸・小売業が54社、宿泊・飲食業が47社となっている。給付支援はコロナ抑制休業協力は116件で580万であり、飲食店が92件、宿泊業4件、観光施設が1件、その他観光関連事業が19件である。経済再生支援については、QRコード

決済での消費活性化事業で、キャッシュレス決済会社と連携し、20%のボーナスポイントがつく消費喚起策を7月から実施する。さらに、20%のプレミアムを付与するプレミアム付き商品券を10月に実施する予定で準備を進めている。

新型コロナウイルス第2波・第3波の対策

問 新しい生活様式の周知方法は。

答 毎週月曜日に安心安全メールやいろいろな媒体を活用し適宜情報発信していく。

それ、給付金を装った詐欺かもしれません!

「個人情報」「通帳、キャッシュカード」「暗証番号」の詐取にご注意ください!

特別定額給付金に関して

■市区町村や総務省などが現金自動預払機(ATM)の操作をお願いすることは、絶対にありません。

■市区町村や総務省などが「特別定額給付金」の給付のために、手数料の振込みを求めることは、絶対にありません。

※今般、政府予算案において決定された「特別定額給付金」については、住民の皆様へご連絡や給付を行う段階ではありません。

※具体的な給付の方策が決定次第、速やかにご通知いたします。

※現時点で、市区町村や総務省などが、住民の皆様の世帯構成や、銀行口座の番号などの個人情報を電話や郵便、メールでお聞きすることはありません。

ご自宅や職場などに市区町村や総務省などを名付けた電話がかかってきたり、郵便、メールなどが届いたら、市区町村や総務省の窓口へお問い合わせください。

総務省 警察庁

詐欺注意喚起のチラシ

◎地方創生臨時交付金

一般質問

コロナ禍における学校の対応

日本共産党秩父市議団

桜井 均



問 学校が再開され、児童生徒の心身の問題、体力低下が大きく見られるが、子どもたちの状況は。

答 6月1日から5日の一週間で感染を心配し登校してない児童生徒が5人、風邪や発熱、体調不良などで出席停止、欠席した児童生徒が121人、感染の不安、学校生活の不安を相談した児童生徒が48人いた。

問 子どもたちの心身ケアについてのどのように対応していくのか。

答 大きなストレスを抱えているという前提で対応し、担任や養護教諭、さわやか相談員、スクールカウンセラーと連携して対応する。
問 人が集まる行事として運動会や文化祭の実施は、各小学校長の判断は難しい点があると思うが、実施の判断について教育委員会が総合的に判断するべきではないか。
答 運動会等については大きな学校行事のため現在実施の可否等については教育委員会内で検討を行っている。

熊対策と鈴の支給

問 熊の出没情報が入った際、各学校との連携は取れているのか。

また、熊除けの鈴を市内全校に支給したらどうか。

答 学校からの「すぐメール」で注意喚起を行っている他、各学校において、保護者、地域の方々、教員等による見守りを実施し、警察によるパトロールをお願いしている。

熊除けの鈴は現在のところ当市からの支給は考えておらず、各校での対応をお願いしている。



自動膨張式簡易ベッド



熊除けの鈴

- ◎簡易ベッドの導入
- ◎避難所内での新型コロナ対策
- ◎衛生用品の防災備蓄

学習計画の見直し

問 現時点での対応とその内容、今後のスケジュールは。

答 全小中学校で5月18日から分散登校を実施している。6月1日から給食を提供し、通常の授業を実施した結果、2年度中に当該年度の学習内容をすべて終了する予定。それにともない、1学期の終了日を8月5日までとし、夏休みを8月6日から23日までに短縮し、12日間の授業日を確保した。また、8月24日から給食を提供し、通常授業を実施する。児童生徒の安全面を考慮し、2年度の水泳学習については小中学校共に中止する。学校行事については大幅な見直しを現在進めている。基本的には学校全体にかかわる大きな行事に関しては教育委員会で判断し、それ以外の行事については学校長が判断を行う。

問 教員・学習指導員8万人超を公立校に増員することに対しての対応は。

答 意向確認調査が行われ、学習指導員やスクールサポートスタッフについて要望を行った。

問 1校当たり政府からの100万円から300万円支給に対して

清流クラブ

土谷 眞一



の用途は。

答 地域の感染状況や学校規模に応じて、学校長が支援メニューから自由に選択できるものと聞いている。メニューについては新型コロナウイルス感染症対策の強化など学校における支援、児童生徒の学びの確実な定着のために必要な経費など、学習保障の取組みへの支援等となっている。現在のところ、国から詳細な補助要綱が示されていないため、今後支援内容を精査し、必要に応じて対応を検討する。



感染症対策に有効なフェイスシールド

一般質問

GIGAスクールの進捗状況



清流クラブ 赤岩 秀文
あかいわ ひでふみ

問 GIGAスクール構想は元年12月に政府で閣議決定した元年度補正予算により、全国で児童生徒1人1台ずつの端末と通信環境の整備を進めるための事業で、補助率は2分の1、市の負担は約6千万円である。ところが他の自治体の様子を聞くと、国からの補助が40パーセント程度減額になったようだが、当市でも減額があったとするとその対策は。

答 学校内のLAN整備工事にかかる国の補助金である「公立学校情報通信ネットワーク環境整備費補助金」が元年度に国の補正予算で措置された。市が要望した1億2928万円に対して、8428万4千円となる補助金額で交付決定となった。予算は減額となったがネットワークの構成や整備する機器の見直しを行い、予定した事業を実施したいと考えている。

問 GIGAスクール構想を実現するためには、1人1台の端末の配備、通信環境の整備、ビデオカメラなどの周辺機器整備、また子どもたちに端末の使用方法を効果的に教えていくための人的登用、また端末を自宅へ持ち帰っての学

習も定義されているため、自宅での通信環境の整備も必要となる。国庫補助だけでは今後の事業展開は厳しいと考えるが、市独自の予算的配慮と、今後の展望は。

答 リモート学習を進めていくためには設備の更新費等で市の負担増があると考えているが、ICT教育を充実するためには必要な予算と考えている。また、このタブレットのビデオ通信機能を利用して、姉妹都市間で生徒同士が英会話を体験する教育も進めたい。



ビデオ会議アプリを使っの朝会

公共施設等総合管理計画の進捗と今後



清流クラブ 黒澤 秀之
くろさわ ひでゆき

問 昨年3月に改訂された公共施設等総合管理計画の進捗と今後は。

答 児童館機能を他の公共施設に移転して建物解体し、跡地の売却処分を図るなど行っている。今後は、公共施設の目標耐用年数の考え方に基づき、予防保全や事後保全の考えを活用して、個別施設計画の策定を早急に行っていく。

●少子化に伴う小中学校の統廃合

問 市長も承認している公共施設等総合管理計画には、小中学校の統廃合を進めていくと記載されている。児童生徒が大幅に減少している状況下において、今後の小中学校統廃合についての考えは。

答 現時点では、統廃合等は行わず、現在の配置を維持していくことを基本方針とし、長寿化計画に基づき、学校施設整備を行っていく予定である。

●水道事業広域化5年に伴う料金改定

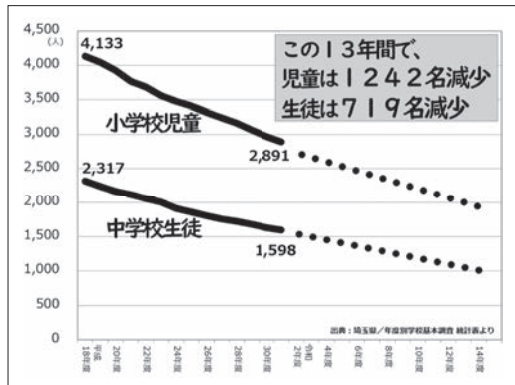
問 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う水道料金減免の考えは。

答 秩父広域市町村圏組合理事会

●聖地公園墓地整備計画と樹木葬

問 最近、密かに人気が出ている樹木葬について、今後の墓地整備計画に検討してみてもどうか。

答 建設を進めている新しい合葬墓は、形態として樹木葬と変わらないものになると考える。今後検討を重ねていく。



小・中学校における児童・生徒数の推移

一般質問

代読・代筆の支援

問 自治体の代読・代筆サービスが広がっている。案内を窓口に掲げ出すことで、気軽に支援を受けられる取組みは。

答 必要な場合には、職員が書類の内容を読み上げ、申請書に自署できない方の代筆も行っている。今後、支援が必要な来庁者に、分かりやすい案内ができるよう、提案の内容も踏まえ取り組みたいと考える。

●成人式

問 民法改正により、令和4年4月から成人年齢が18歳に引き下げられるが、成人式のありかたは。

答 県が昨年行った成人式の調査や周辺4町の動向を参考に、8月ごろまでに方向性を決定したいと考える。

●図書館の書籍消毒機

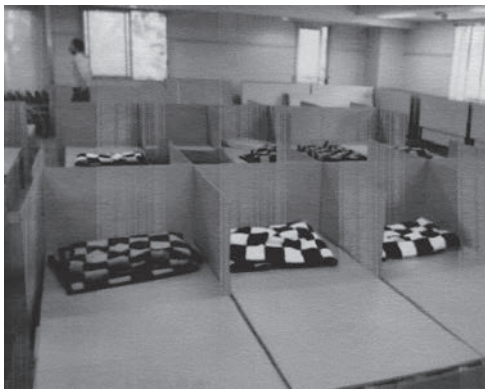
問 図書館の本を安全・安心に利用できる書籍消毒機は、紫外線照射で新型コロナウイルスを不活化できる。導入についての考えは。

答 新型コロナウイルスの流行により、市民の衛生意識が高まり、図書館の利用者も、本をより清潔

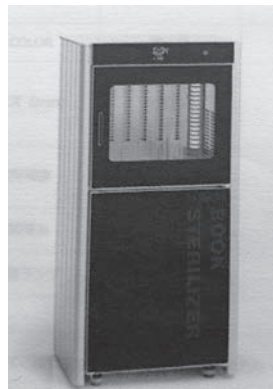


公明党 本橋 貢

で安全な状態で利用したい要望が高まっている。市民の不安を解消し、安心して図書館の本を利用してもらうために、担当課と協議の上前向きに取り組みたいと考える。



段ボールベッド



書籍消毒機

◎コロナ禍・避難所のあり方
◎LGBT・パートナーシップ制度

子どもの貧困対策

問 子どもの貧困が深刻な状態。「子ども食堂」の現状と支援は。

答 子ども食堂は現在市内に3団体あり、さらに5団体が実施検討中。将来的には、小学校区毎全13か所に広がって欲しい。食材確保支援については、食材提供者や県等からの有効な情報収集に努める。

●観光地秩父市に必要な条例

問 「自然」という秩父の地域ブランドは、コロナ禍の下でも色あせることは無いと考える。テレワークなど新しい働き方が進む中、さらに雇用創出等につなげるためには、「自然環境保全条例」の充実が必要とされているが。

答 条例や様々な法令に照らし、関係機関と連携して相談・指導を行うって環境保全に努めたい。

問 景観保全のために「太陽光発電設備適正設置条例」の制定は。

答 現在、市は、50キロワット以上の発電設備を電力系統に接続出来ないエリアに指定されている。そのため、現状では新たな申請による大規模設置はないと考えており、市が制定している「ガイドラ



かなさき 昌之

イン・要綱」で対応できると考えている。

●コロナ禍の影響と支援

問 市民のくらしは未だ深刻な打撃を受け続けている。さらに、雇用悪化は半年後が山場と言われている中、市民への影響と支援は。

答 緊急実施した「秩父市操業状況調査」で「コロナ禍の影響が出ている」「今後出る見込み」が合計で8割以上にのぼった。今後も、市民の相談に丁寧に対応するとともに雇用維持支援策も含めて検討。



自然環境保全条例の充実を

一般質問

市民生活と新型コロナウイルス対策

日本共産党秩父市議員

山中山中



やまなか

すすむ

問 市では、新型コロナウイルス感染症の影響に対する経済支援として、倒産・廃業をさせないための融資、休業等により経営に大きな影響が出る方々への給付、そして経済回復に向けた支援を実施している。内容として①ハイパワー資金(中小企業への融資)②ゴールデンウィーク中の休業要請に応えた事業者に5万円の協力金③100万円の緊急特別融資④創業者経営継続給付金制度などが実施されてきた。これらの実績をふまえ、市民や観光業者に対するさらなる取り組みを考えているか。

答 国の第2次補正予算で措置される予定の地方創生臨時交付金を活用し、第2弾の経済対策を検討している。

気長寿のまち「づくりを推進するための中核施設などとして利用されてきたが、建物の耐震性の問題もあることから平成23年3月をもって建物の利用を終了。敷地は県との契約において施設を解体し、更地にして返還することになっており、返還に向けての課題を順次解決していきたい。市街地にあるまとまった土地であることから、活用案などを十分に考慮しながら、地域の活性化に資する事業に活用できるように県と協議していく。

●旧東高校

問 旧東高校は市町村の組合立から始まり市の協力も得て、現在の場所に県立の女子高として開校されたと同っている。現在までの経緯と今後の活用については。

答 平成17年に東高校が閉校となった後、第一中学校建て替えのための仮校舎、「子育て支援・元

うがい、手洗い、忘れずに



インターネットで議会録画中継を見る

市議会では、本会議の様子をインターネットで録画中継にて配信しています。

パソコンのほか、スマートフォンやタブレットを使って自宅などで、いつでも好きなときに見ることができます。

※録画中継は、各日の会議終了の概ね7日後から公開しています。



9月定例会の予定

日程	議 事
9月2日(水)	開会、議案説明
7日(月)	議案に対する質疑
8日(火)	まちづくり委員会
9日(水)	文教福祉委員会
10日(木)	総務委員会
14日(月) 15日(火) 16日(水)	一般質問
24日(木)	委員長報告、採決、閉会

※各日、午前10時開会予定です。
 ※議場は、本庁舎の4階です。
 ※日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合があります。

編集後記

今般の新型コロナウイルスのまん延により、前回の3月定例会では、一般質問が中止となった。

今6月定例会の一般質問は議場の密を避けるため、議員の一部を控室で待機させる措置を取った。

当市議会だより編集委員会でも、新型コロナウイルス対策として、秩父市議会では初めてのリモート委員会を実施した。不安もあったが、開催してみれば予想以上にスムーズな委員会運営となった。

当議会はICT化、ペーパーレス化を進めてきたが、今回のリモート委員会が開催できることは成果の一端と考える。

本会議は別としても他の委員会や会議においても、可能な限り、リモート化が進むことを期待する。

令和2年6月 赤岩 秀文 記

編集委員

- 委員長 赤岩 秀文
- 副委員長 桜井 均
- 委員 金崎 昌之
- 江田 隆彦
- 木村 宏平
- 笠原 貢
- 本橋